学校番号	2002

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　地学基礎（啓林館）						
副教材等	地学基礎の基本マスター 四訂版（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

宇宙はどのように誕生したのだろうか。私たちの住む地球は宇宙のどこにあるのだろうか。など、地球や宇宙に対して今までは考えたことのないようなスケールの大きな内容を長い時間間隔と短い時間間隔の両面から学びます。長い時間間隔で見ると変化している宇宙や地球も短い時間間隔でみると平衡状態にあるように見えるのです。宇宙や地球の様々な現象に興味を持ち、自ら学び取る積極的な姿勢で挑みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　地球や宇宙に起こる現象についての概念や原理、法則の基礎的な知識・理解が身についている。
【思考力、判断力、表現力等】
　地学基礎に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見出し、解決を目指して思考を深め、適切に判断し工夫するための基礎的な能力を身に付けている。
【学びに向かう力、人間性等】
地球や宇宙に関する現象に興味・関心を持ち、それらを知るだけでなく、分析的・総合的に考察する基礎的な態度を身に付けている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球や宇宙の諸現象についての概念や原理法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な仮説の立て方、実習などに関する基本操作や考察などの技能を身に付けている。	地球や宇宙の諸現象から法則性を見いだし、自ら課題を見出し、解決を目指して思考を深め、適切に判断し、科学的に探究できている。	地球や宇宙の諸現象の分析と解釈に主体的に関わり、仮説を立てたり、自らの思考過程振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地球	地球の概観 地球の内部構造	a:地球の概観や内部構造について理解できる。 b:地球の大きさを計算することができる。地球の内部構造を図示することができる。 c: 地球の概観や内部構造について興味を持ち主体的に調べようとしている。	定期考査 課題プリント	定期考査 課題プリント	課題プリント 問題集
	活動する地球	プレートテクトニクスと地球の活動 地震 火山活動と火成岩の形成	a:固体地球の諸現象について理解できる。 b:プレートテクトニクスから発生する地球の様々な現象について、説明することができる。火成岩の違いをまとめることできる。 c: 固体地球の諸現象について興味を持ち主体的に調べようとしている。			
	大気の構造	大気圏 水と気象	a:大気圏や水と気象について理解できる。 b:水の変化による気象の変化を体系的に説明することができる。 c: 大気圏や水と気象について興味を持ち主体的に調べようとしている。			

2学期	太陽放射と大気・海水の運送	地球のエネルギー収支 大気の大循環 海水の循環	a:地球のエネルギー収支や大気の大循環、海水の循環について理解できる。 b:大気と海洋による地球規模の熱の輸送について、説明することができる。 c: 地球のエネルギー収支や大気の大循環、海水の循環について興味を持ち主体的に調べようとしている。	定期考査 課題プリント	定期考査 課題プリント	課題プリント 問題集
	日本の天気	日本の位置 冬から春の天気 夏から秋の天気	a:日本の位置や、日本の季節の変化について理解できる。 b:日本の季節の変化について、天気図や大陸海洋の高気圧の発達の変化から体系的に説明できる。 c: 日本の位置や、日本の季節の変化について興味を持ち主体的に調べようとしている。			
	地球の誕生	宇宙の誕生 太陽系の誕生	a:宇宙の誕生や太陽系の誕生について理解できる。 b:宇宙の誕生からの流れを理解し、いかにして地球を含めた太陽系が誕生したかを説明できる。 c: 宇宙の誕生や太陽系の誕生について興味を持ち主体的に調べようとしている。			
	地球と生命の進化	先カンブリア時代 顕生代	a:先カンブリア時代や顕生代について理解できる。 b:地球の歴史の生物の進化、環境の変化を関連付けて説明できる。 c: 先カンブリア時代や顕生代について興味を持ち主体的に調べようとしている。			

	地球史の読み方	地層からわかること 地層の形成 地層の読み方	a:地層からわかることや地層の形成、地層の読み方について理解できる。 b:地層の特徴から過去にどのような現象があったのかを理論立てて説明できる。 c: 地層からわかることや地層の形成、地層の読み方について興味を持ち主体的に調べようとしている。			
3学期	自然との共生	地球環境と人類 地震災害・火山災害 気象災害 災害と社会 人間生活と地球環境の変化	a:地球環境や災害、防災について理解できる。 b: 地球環境や災害、防災について、いままで習得した知識と関連付けて説明することができる。 c: 地球環境や災害、防災について興味を持ち主体的に調べようとしている。	定期考査 課題プリント	定期考査 課題プリント	課題プリント 問題集

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度